

FX NEWS PRESS

2025年
2月号

2025年2月4日発行
FXニュースプレス
(No.218)

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel: 03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

米ドル円

トランプ政権の貿易戦争
激化に要注目

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeek Ryreportを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメント！で公開！

詳しくはホームページをご覧ください

 AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

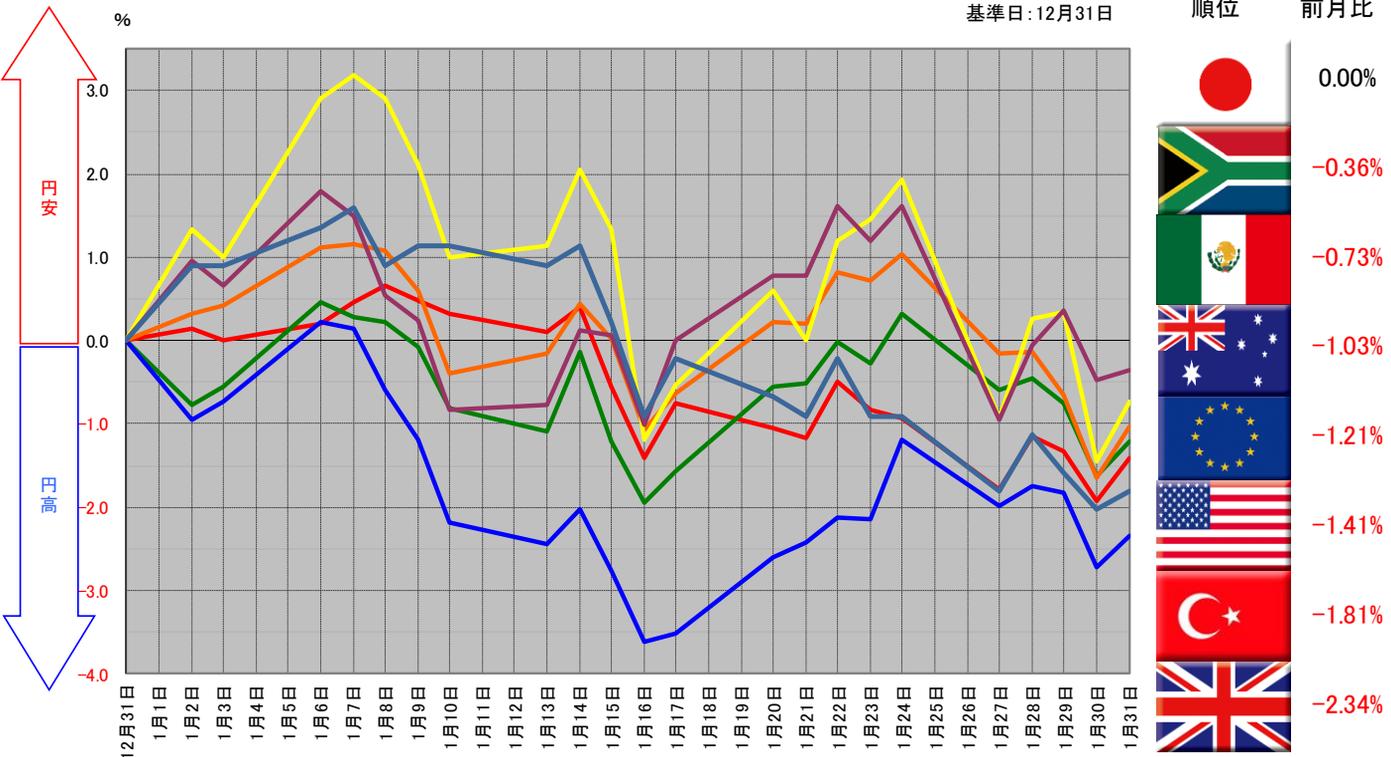
AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

米ドル円 (基準値:157.35)	ユーロ円 (基準値:163.015)	ポンド円 (基準値:196.96)
豪ドル円 (基準値:97.39)	ペソ円 (基準値:7.545)	ランド円 (基準値:8.33)
トルコ円 (基準値:4.42)	系列11	

1月31日時点評価

基準日:12月31日

順位 前月比



1月2日 ドル買い優勢

前週分の米新規失業保険申請件数が予想より強い内容だったことが分かると全般ドル買いが先行。市場では「年始で取引参加者が減り、流動性が低下する中、ロンドン16時(日本時間1時)のフィクシングに絡んだドル買いのフローが観測された」との声も聞かれ、一時157.85円と日通し高値を更新した。なお、主要通貨に対するドルの値動きを示すドルインデックスは一時109.53と22年11月以来の高値を付けた。

1月8日 FOMC議事要旨

「トランプ次期大統領が新たな関税プログラムを可能にする国家非常事態宣言を検討」とのヘッドラインが米CNNで報じられたことを受けて、ドル買いが優勢となった。その後も、米連邦準備理事会(FRB)が公表した米連邦公開市場委員会(FOMC)議事要旨では「ほぼすべての当局者がインフレの上振れリスクが高まったと認識」との見解が示されたためドル買いが続き、158円台半ばで取引を終了した。

1月10日 米雇用統計

米労働省が発表した12月雇用統計では非農業部門雇用者数が前月比25.6万人増と予想の16.0万人増を大幅に上回り、失業率が4.1%と予想の4.2%より強い結果となったことを受けて長期金利が急伸するとドル買いが優勢となり、一時158.87円と昨年7月12日以来半年ぶりの高値を付けた。なお、米10年債利回りは一時4.7860%前後と23年11月以来の高水準を記録した。

1月15日 米消費者物価指数

カナダ銀行(BOC)はこの日、政策金利を現行の3.75%から0.50%引き下げて3.25%にすることを決めたと発表した。市場の予想通り大幅な利下げとなった。ただ、声明で「今後は、追加利下げの是非について会合ごとに判断していく」と表明し、緩和ペースの減速を示唆するとカナダドル買いが優勢になりました。米ドルカナダドルは一時1.4120カナダドルまで下落したほか、カナダドル円も一時107.91円まで値を上げた。

1月16日 ドル売り優勢

12月の米小売売上高が予想以上に伸びが鈍化、週次新規失業保険申請件数が予想以上に増加したため、利下げを後押しする結果に米長期金利の指標となる10年債利回りが低下に転じドル売りが優勢となった。また、ウォラー米連邦準備理事会(FRB)理事が「インフレの動向次第では今年最大3-4回の利下げがあり得る」と発言したこと、一時155.10円と昨年12月19日以来約1カ月ぶりの安値を付けた。

1月20日 第2次トランプ政権誕生

キング牧師誕生日で休場となる中、米ウォールストリートジャーナル紙が「米大統領に就任するトランプ氏は米国への輸入品に対する新たな関税について、本日の発動は見送る見通し」と報じると、米インフレ再加速への懸念が和らぎ全般ドル売りが先行。一時155.42円と日通し安値を更新した。その後、大統領就任演説が始まると156.05円付近まで下げ渋る場面もあったが戻りは限定的となった。

1月24日 日銀金融政策決定会合

日銀が市場予想通りに0.50%への利上げを決めた直後には156.41円まで上昇する場面も見られた。ただ、同時に公表された日銀展望レポートで物価見通しが引き上げられ、日銀が今後も利上げを続ける姿勢を示したとの見方が広がると一転して売りに押される展開となり、一時155.01円まで反落した。売り一巡後は、植田日銀総裁の会見を控えて積極的な売買は手控えられ、155円台前半で小動きとなった。

1月29日 FOMC政策金利

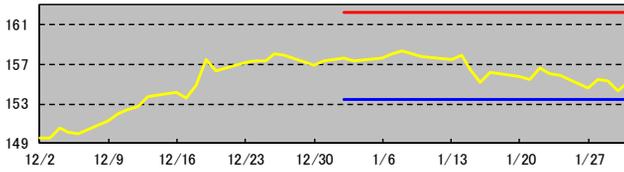
米連邦準備理事会(FRB)はFOMCで市場予想通り政策金利を据え置くことを決めたと発表。声明では、インフレに関しては「2%の目標に向けて進展してきた」との表現を削除した。FRBが今後の利下げに慎重な姿勢を示したとの受け止めから、米長期金利の上昇とともに一時155.61円付近まで上昇。ただ、パウエル議長が文言削除で政策を巡るシグナルを送っていないと説明すると再び上値が重くなった。

1月30日 ECB政策金利

欧州中央銀行は予想通り政策金利を0.25%引き下げることを決めたと発表。声明では「理事会は特定の金利経路を事前にコミットしない」と表明した。ラガルド総裁は会見で「2025年のうちにインフレ率2%の達成に自信」と述べたこともユーロ買い戻しにつながった。もっとも、ラガルド総裁が「利下げを止める議論は時期尚早」と述べ、利下げ継続を示唆するとユーロ買いの勢いは弱まった。

ドル円

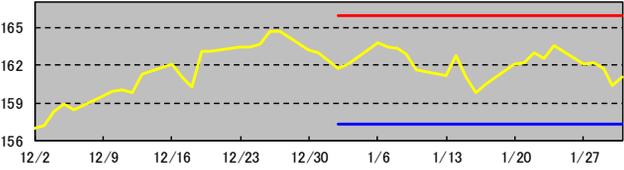
予想レンジ下限	予想レンジ上限
153.50	162.20



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ユーロ円

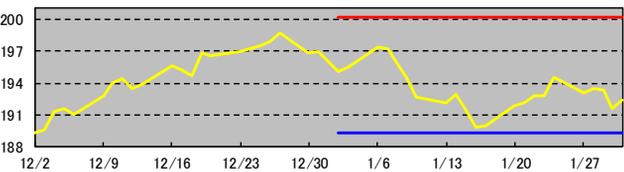
予想レンジ下限	予想レンジ上限
157.30	166.00



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ポンド円

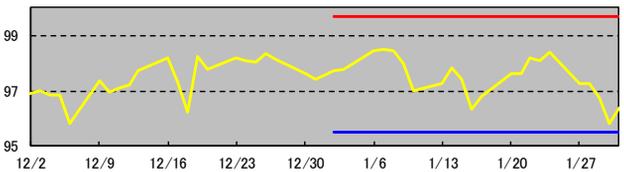
予想レンジ下限	予想レンジ上限
189.30	200.20



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジを上抜けて推移した。

豪ドル円

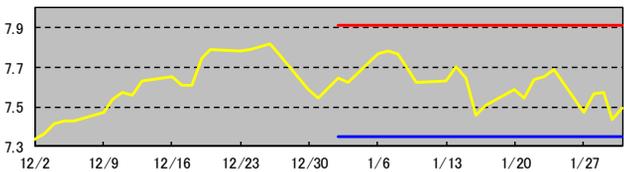
予想レンジ下限	予想レンジ上限
95.50	99.70



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ペソ円

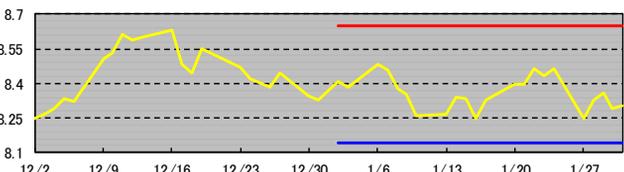
予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.35	7.91



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ランド円

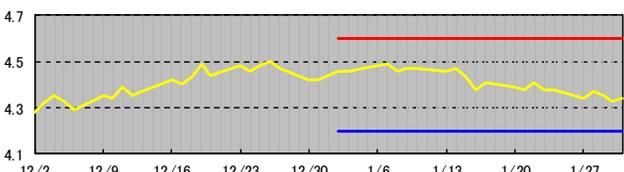
予想レンジ下限	予想レンジ上限
8.14	8.65



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
4.20	4.60



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

米ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ
 ↑ 158.50円
 ↓ 151.80円



2024年9月2日～2025年1月31日
 米ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、7/16高値(158.86)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。1月の値動きから導き出した計算値(158.49)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、12/12安値(151.80)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(151.80)を下抜けた場合。この場合は12/6安値(149.33)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

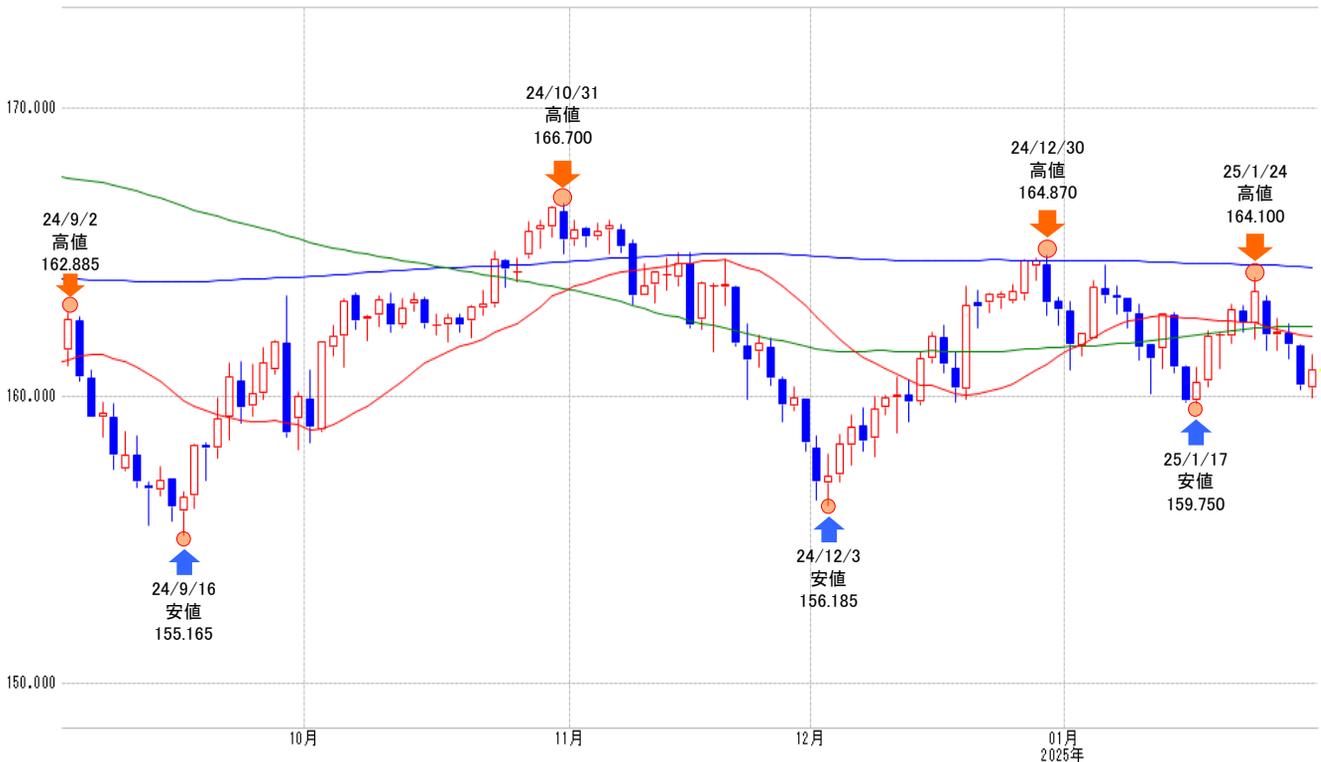
発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
2/4 0:00	1月ISM製造業景気指数		49.3	★★
2/6 0:00	1月ISM非製造業景気指数		54.4	★★
2/7 22:30	1月失業率		4.10%	★★
2/12 22:30	1月消費者物価指数(前年比)		2.90%	★★
2/13 22:30	1月生産者物価指数(前年比)		3.30%	★★
2/14 22:30	1月小売売上高(前月比)		0.40%	★★
2/15 23:15	1月設備稼働率		77.60%	★★
2/21 23:45	2月製造業PMI		50.1	★★
2/27 23:30	第4四半期 実質GDP(前期比年率)		2.30%	★★
2/28 23:30	1月卸売在庫(前月比)		2.80%	★★

〈相場の格言〉大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠くものである。)



2024年9月2日～2025年1月31日
 ユーロ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、節目164円が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。1/28高値(162.69)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、1月の値動きから導き出した計算値(156.93)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(156.90)を下抜けた場合。この場合は8/5安値(154.41)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
2/3 18:00	1月製造業PMI	46.6	46.1	★★
2/3 19:00	1月消費者物価指数(前年比)	0.0	2.40%	★★
2/5 19:00	12月生産者物価指数(前年比)		-1.20%	★★
2/6 19:00	12月小売売上高(前年比)		1.20%	★★
2/13 19:00	12月鉱工業生産指数(前年比)		-1.90%	★★
2/14 19:00	第4四半期GDP(前年比)		0.90%	★★
2/21 18:00	2月サービス業PMI		51.4	★★
2/21 18:00	2月製造業PMI		46.1	★★
2/27 19:00	2月景況感指数		95.2	★★

<相場の格言>人生は運・鈍・根(根は根気。鈍は鈍重、才走って賢い人は言われるほど成功しない。)

ポンド/円 【逆張り方針】

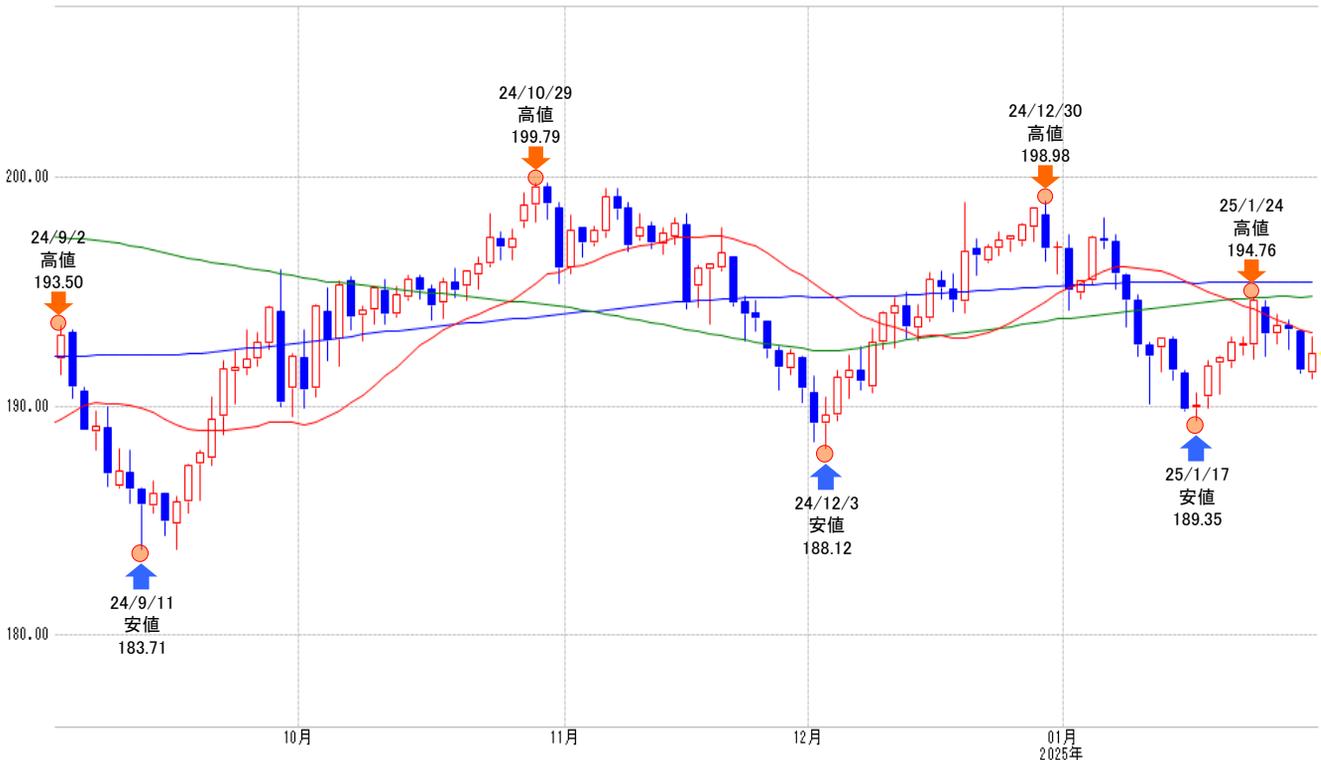
予想レンジ

↑ 196.80円
↓ 188.10円



2024年9月2日～2025年1月31日
ポンド/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。1月の値動きから導き出した計算値(196.79)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、12/3安値(188.12)がサポートになると予想しています。

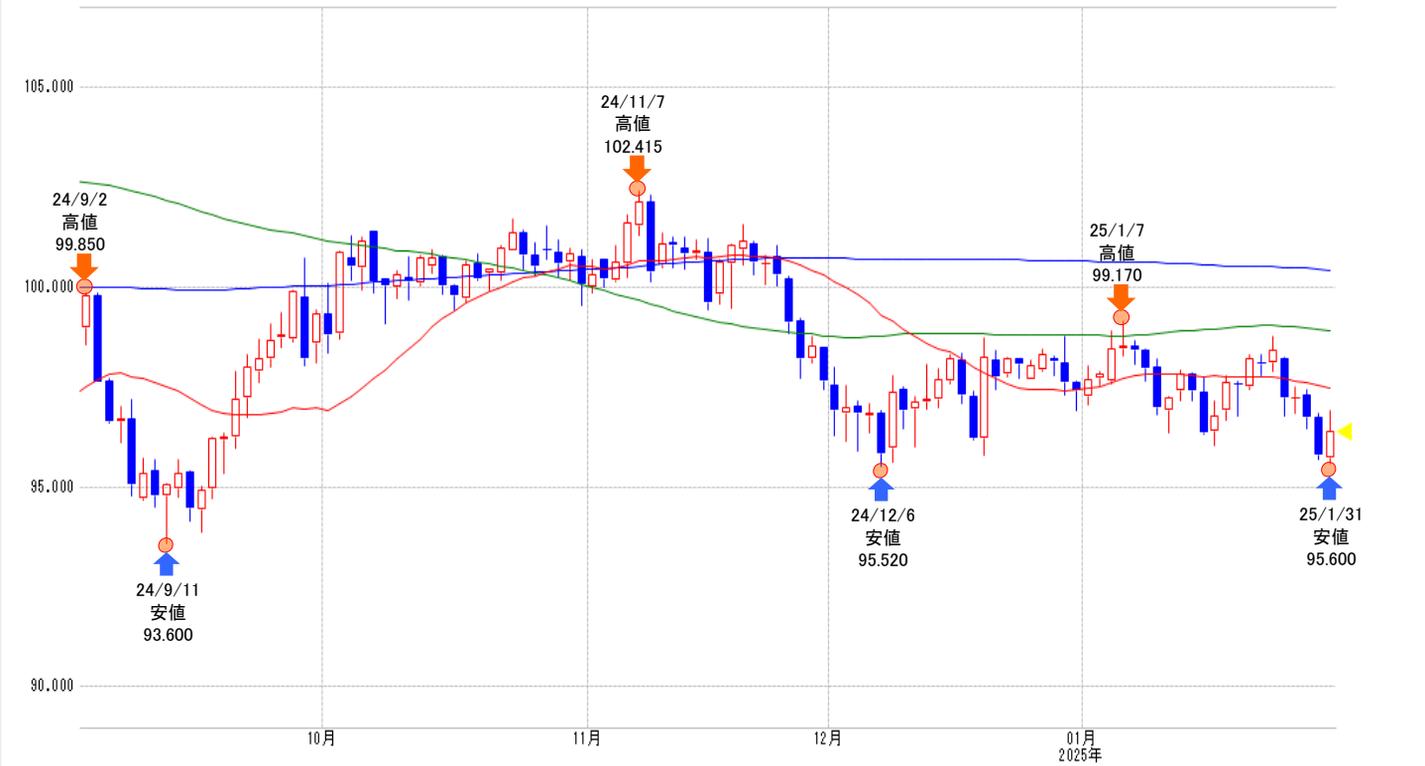
リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(188.10)を下抜けた場合。この場合は9/17安値(185.32)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
2/3 18:30	1月製造業PMI	48.3	48.2	★★
2/5 18:30	1月建設業PMI		53.3	★★
2/6 21:00	英中銀政策金利		4.75%	★★★
2/13 16:00	第4四半期実質GDP(前年比)		0.90%	★★
2/13 16:00	12月鉱工業生産指数(前年比)		-1.80%	★★
2/18 16:00	1月失業率		4.60%	★★
2/19 16:00	1月消費者物価指数(前年比)		2.5%	★★
2/19 16:00	1月生産者物価指数(仕入)(前年比)		-1.50%	★★
2/19 16:00	1月小売物価指数(前年比)		3.50%	★★
2/21 16:00	1月小売売上高(前年比)		3.6%	★★

〈相場の格言〉群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)



メインシナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。1月の値動きから導き出した計算値(97.88)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、9/11安値(93.60)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(93.60)を下抜けた場合。この場合は節目92円を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
2/3 9:30	12月小売売上高(前月比)	-0.1%	0.8%	★★
2/3 9:30	第4四半期小売売上高(前期比)	1.0%	0.5%	★★
2/11 8:30	2月消費者信頼感指数(前月比)		-0.7%	★★
2/18 12:30	豪中銀政策金利		4.35%	★★★
2/19 8:30	1月先行指数(前月比)		-0.02%	★★
2/19 9:30	第4四半期賃金指数(前年比)		3.5%	★★
2/20 9:30	1月失業率		4.00%	★★
2/20 9:30	1月正規雇用者数(前月比)		8.0万人	★★
2/26 9:30	1月消費者物価指数(前年比)		2.50%	★★

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 7.750円
↓ 7.200円



2024年9月2日～2025年1月31日
メキシコ/円 [日足]

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、1/10高値(7.755)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。1/24高値(7.750)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、1月の値動きから導き出した計算値(7.200)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(7.200)を下抜けた場合。この場合は9/11安値(6.985)を試す展開が考えられます。

@ 今月の経済指標発表スケジュール

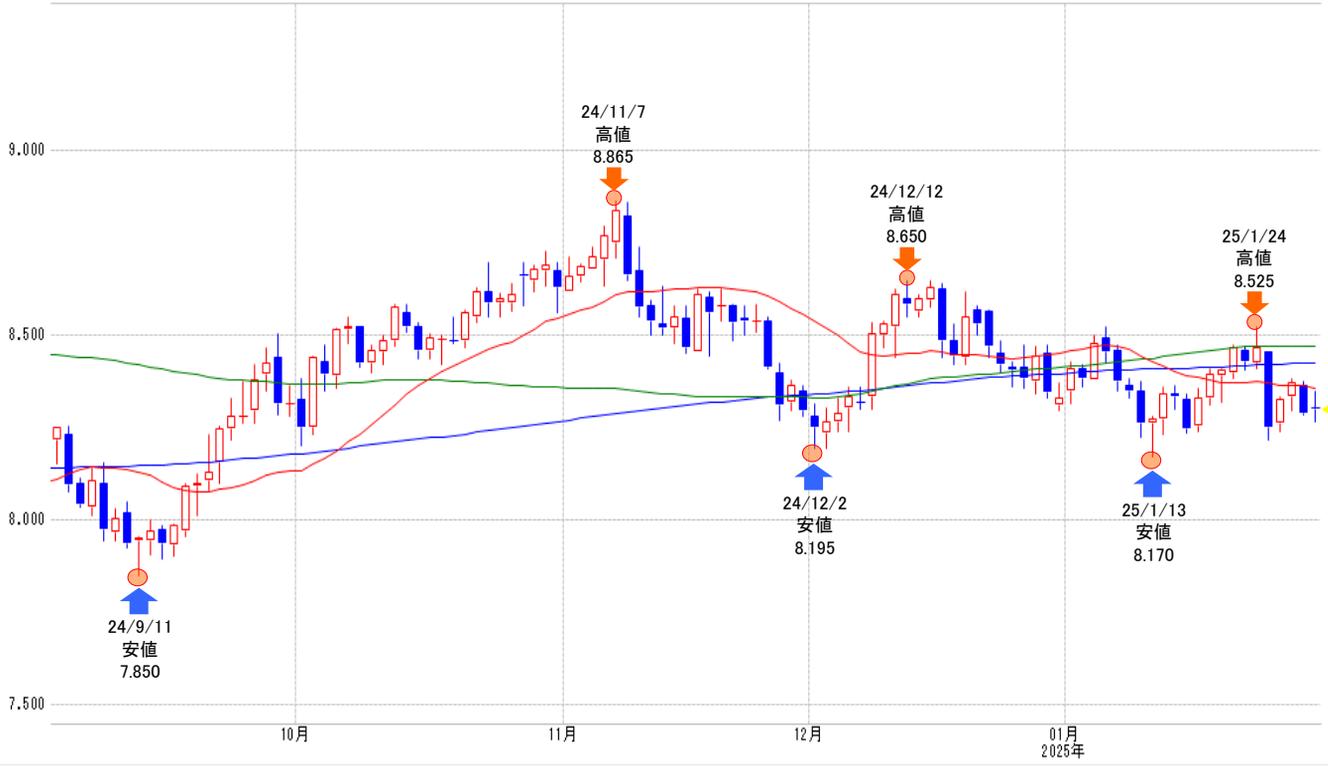
発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
2/7 4:00	メキシコ中銀政策金利		10.0%	★★★
2/7 21:00	1月消費者物価指数(前年比)		4.21%	★★
2/11 21:00	12月鉱工業生産指数(前年比)		-1.40%	★★
2/21 21:00	第4四半期実質GDP(前期比)		-0.60%	★★
2/27 21:00	1月失業率		2.43%	★★
2/27 21:00	1月貿易収支		25.668億USD	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)



2024年9月2日～2025年1月31日
 ランド/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、1/7高値(8.525)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日・89日移動平均線は下降、200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。89日移動平均線(8.470)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、1月の値動きから導き出した計算値(8.020)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(8.020)を下抜けた場合。この場合は9/11安値(7.850)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
2/4 8:50	日本	1月マネタリーベース(前年比)		-1.00%	★★
2/7 22:30	カナダ	1月失業率		6.70%	★★
2/17 8:50	日本	第4四半期実質GDP(前期比年率)		1.20%	★★
2/18 18:30	南ア	第4四半期失業率		32.10%	★★
2/18 22:30	カナダ	1月消費者物価指数(前年比)		1.80%	★★
2/19 17:00	南ア	1月消費者物価指数(前年比)		3.00%	★★
2/21 22:00	日本	1月消費者物価指数(前年比)		3.60%	★★
2/28 22:30	カナダ	12月実質GDP(前年比)		2.5%	★★
2/28 22:30	カナダ	第4四半期実質GDP(前期比年率)		1.0%	★★

<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)



2024年9月2日～2025年1月31日

トルコ/円 [日足]

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、12/26高値(4.50)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。1/24高値(4.46)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、1月の値動きから導き出した計算値(4.14)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(4.10)を下抜けた場合。この場合は8/28安値(4.00)を試す展開が考えられます。

@ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
2/3 16:00	1月消費者物価指数(前年比)		44.38%	★★
2/3 16:00	1月生産者物価指数(前年比)		28.52%	★★
2/3 16:00	1月製造業PMI		29.47%	★★
2/10 16:00	12月失業率		8.60%	★★
2/10 16:00	12月鉱工業生産指数(前年比)		1.50%	★★
2/13 16:00	12月経常収支		-28.7億USD	★★
2/20 17:00	2月消費者信頼感指数		81.0	★★
2/20 20:00	トルコ中銀政策金利		45.00%	★★★
2/27 20:00	1月貿易収支		-87.8億USD	★★
2/28 17:00	1月失業率			★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすペリの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

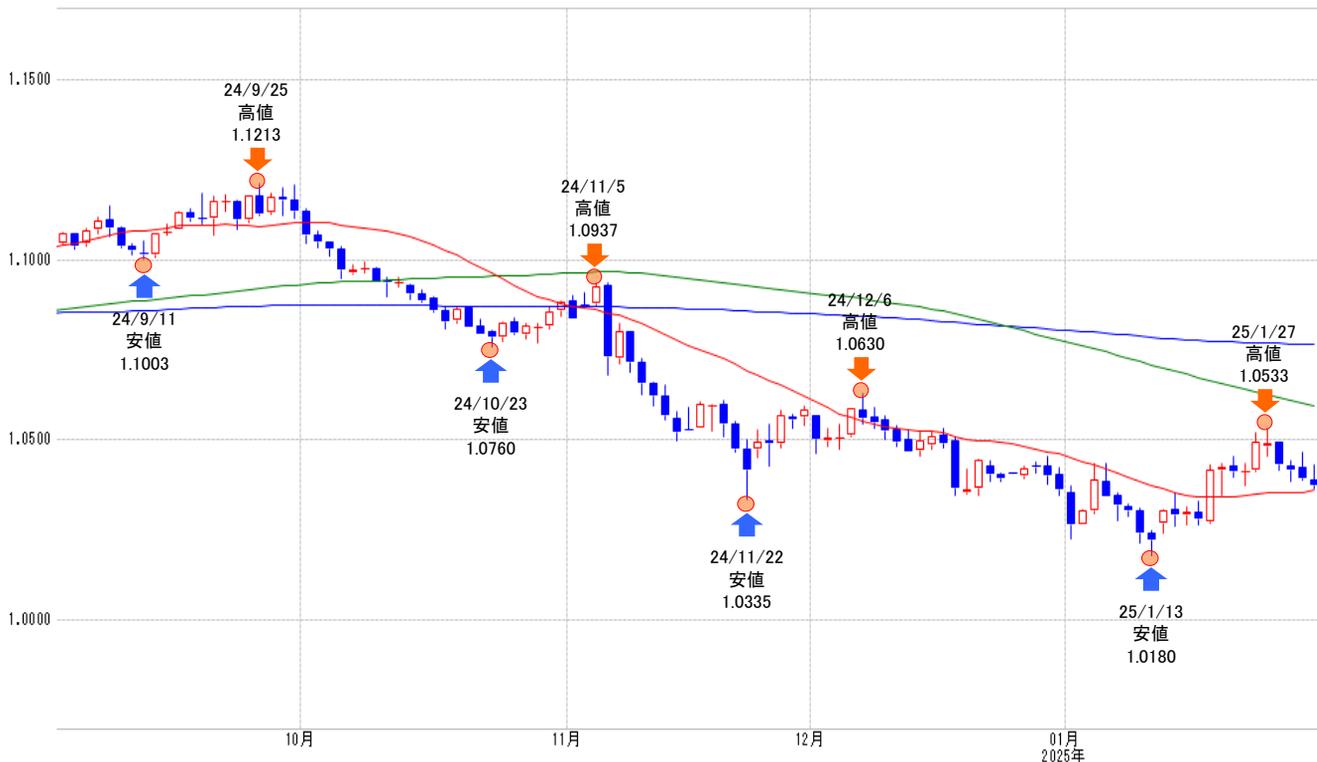
予想レンジ
 ↑ 1.0470
 ↓ 1.0050



2024年9月2日～2025年1月31日

ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、22/11/11安値(1.0167)をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。1/30高値(1.0466)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、1月の値動きから導き出した計算値(1.0051)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(1.0050)を下抜けた場合。この場合は22/11/7安値(0.9909)を試す展開が考えられます。

② スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
24年	2月	6,703円	5,388円	8,211円	3,514円	7,499円	5,145円	1,163円	-12.68ドル
	3月	6,753円	5,536円	8,375円	3,647円	7,632円	5,082円	1,324円	-11.39ドル
	4月	7,955円	6,402円	9,682円	4,224円	9,036円	5,833円	1,357円	-13.32ドル
	5月	6,864円	5,509円	8,436円	3,703円	8,046円	5,202円	974円	-14.85ドル
	6月	6,759円	5,253円	8,369円	3,783円	7,318円	5,098円	1,119円	-13.73ドル
	7月	7,861円	5,997円	9,834円	4,597円	8,251円	6,120円	1,396円	-16.90ドル
	8月	6,511円	4,991円	7,880円	3,348円	6,654円	5,226円	1,324円	-15.55ドル
	9月	6,093円	4,790円	7,760円	3,323円	6,180円	4,795円	1,085円	-14.46ドル
	10月	6,827円	5,110円	9,117円	3,981円	7,344円	5,708円	1,124円	-15.49ドル
	11月	5,464円	3,995円	7,115円	3,203円	6,378円	4,857円	896円	-12.14ドル
	12月	6,885円	4,858円	9,366円	3,772円	7,845円	5,755円	1,212円	-16.18ドル
25年	1月	5,517円	3,906円	7,412円	3,273円	5,880円	4,836円	1,060円	-12.48ドル
	計	80,192円	61,735円	101,557円	44,368円	88,063円	63,657円	14,034円	-169.17ドル

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)

【各国基礎データ】

		日本	米国	ユーロ	英国	豪州	NZ	カナダ	南ア	トルコ	メキシコ
政策金利	2024年8月	0.25	5.50	4.25	5.00	4.35	5.25	4.50	8.25	50.00	10.75
	2024年9月	0.25	5.00	3.65	5.00	4.35	5.25	4.25	8.25	50.00	10.75
	2024年10月	0.25	5.00	3.40	5.00	4.35	4.75	3.75	8.00	50.00	10.50
	2024年11月	0.25	4.75	3.40	4.75	4.35	4.25	3.75	7.75	50.00	10.25
	2024年12月	0.25	4.50	3.15	4.75	4.35	4.25	3.25	7.75	47.50	10.00
	2025年1月	0.50	4.50	2.90	4.75	4.35	4.25	3.00	7.50	45.00	10.00
失業率	2024年7月	2.7	4.3	6.4	4.7	4.2	4.8	6.4	32.1	8.8	2.9
	2024年8月	2.5	4.2	6.4	4.7	4.2	4.8	6.6	32.1	8.5	3.0
	2024年9月	2.4	4.1	6.3	4.7	4.1	4.8	6.5	32.1	8.6	2.9
	2024年10月	2.5	4.1	6.3	4.7	4.1	-	6.5	32.1	8.8	2.5
	2024年11月	2.5	4.2	6.3	4.6	3.9	-	6.8	32.1	8.6	2.6
	2024年12月	2.5	4.1	-	4.6	4.0	-	6.7	-	-	-
GDP	2023年 3Q	-2.9	4.9	0.1	0.2	2.1	-0.6	-1.1	-0.7	5.9	3.3
	2023年 4Q	0.4	3.9	0.1	-0.2	1.5	-0.3	1.0	1.2	4.0	2.5
	2024年 1Q	-1.8	2.8	0.6	0.3	1.1	0.3	1.1	0.5	5.7	2.2
	2024年 2Q	0.9	2.8	0.9	1.0	1.0	-0.5	2.1	0.3	2.5	1.5
	2024年 3Q	1.2	3.1	0.9	0.9	0.8	-1.5	1.9	-	2.1	1.6
	2024年 4Q	-	2.3	0.9	-	-	-	-	-	-	0.6
10年国債	2024年8月	0.891	3.909	2.290	4.016	3.973	4.302	3.160	9.200	26.73	10.032
	2024年9月	0.864	3.787	2.132	4.009	3.963	4.279	2.956	8.845	28.49	9.679
	2024年10月	0.943	4.296	2.392	4.449	4.572	4.532	3.246	9.315	30.61	10.424
	2024年11月	1.044	4.177	2.087	4.244	4.372	4.468	3.083	8.903	27.35	9.896
	2024年12月	1.082	4.573	2.362	4.566	4.367	4.588	3.225	9.035	27.15	10.416
	2025年1月	1.242	4.542	2.459	4.534	4.431	4.590	3.063	10.375	25.12	10.023

【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース:1枚あたり片道220円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,590円～80,100円(2025年2月3日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員